



望洋台小だより



< 学校の教育目標 >

- 自ら考え 工夫する子 ○思いやりのある 優しい子
- 進んで行動し やりぬく子 ○明るく 健康な子 ○協力し 働く子

学校 HP
R8. 7. 23 No.4
(通算 595 号)

言語活動の充実を

校長 脇本 麻友美

夏本番をむかえ、暑い日が続いています。学校では暑さ指数（WBGT）にとらめっこをしながら、休み時間や体育でのグラウンドや体育館の使用を判断し、熱中症の予防に努めています。夏休み中も水分や栄養、そして睡眠をしっかりととり、暑い夏を元気に過ごしてほしいと思います。

さて、先日学校で、外部講師をお招きして「情報モラル教室」を開きました。ゲームやスマホでのトラブルや正しい使い方について、分かりやすくお話して下さいました。その中で「ことば」の大切さについて、子ども達が改めて考える場面がありました。次のようなメッセージでのやりとりを例にした内容です。

友達が「今日、お家に行くね」という内容のメッセージを送ったところ、相手からは「なんでくるの?」という返信がありました。この「なんで」は、どういう意味だと思いますか?



確かに「なんで」だけですと「何をしに来るの? (目的)」「どうやって来るの? (車や徒歩など、来る手段)」もしかすると、「何で来るの!」と、責められているように感じてしまう場合もあるかもしれません。私たち大人でも、文章で自分の伝えたいことを正しく伝えることは、なかなか難しいのではないのでしょうか。つい言葉がきつくなったり、違う意味に伝わったり、気を遣いすぎて伝えたい内容がぼやけてしまったり・・・等など考えられます。近年、SNS でのトラブルも増加しています。この先も SNS は生活のすぐ横にある便利な物だと思います。だからこそ、講師の方が講話の中でお話ししていた通り、子ども達にはその怖さも正しく知り「正しく使って・正しく恐れる」意識をもってほしいと思います。

そして、私たち大人は、子ども達が自分の思いを正しく伝えられる、相手の伝えたいことを理解できる、(分からなかったときは、もう一度聞き直すことも大切です。)「言語活動」を充実させていけるよう、支援していくことが大切だと思います。

さて、明日から28日間の夏休みがはじまります。生活のリズムを崩さないように、規則正しい生活(早寝・早起き・朝ご飯)を心がけ、学習や生活の計画をしっかりと立てて過ごしてほしいと思います。また、休み中はスマホやゲームなどの時間が多くなりがちです。今一度、「おたるスマート7」を参考に、ご家庭でのルールをご確認下さい。お子さんと一緒に、夏休みだからこそできる体験を大事に、お子さんの成長を見守り、充実した夏休みにして下さい。

最後になりますが、1学期間の教育活動への、保護者の皆様・地域の皆様のご理解とご支援をいただきましたことに、心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。2学期も、どうぞよろしくお願い致します。

伝統文化を学ぶ～潮音頭学習会～

7月3日(金)に潮音頭学習会がありました。藤間流扇玉会の3名の先生を講師に潮音頭を学習しました。子どもたちも一生懸命踊りを覚え、潮音頭の曲に合わせて上手に踊ることができました。小樽の伝統文化の一つを学ぶよい機会となりました。



児童会の活動から

7月17日(金)から体育なわとび委員の企画した遊びが中休みにありました。体育なわとび委員が中心となって、企画や司会進行など考え、上手に進めることができました。参加した子どもたちも「おに遊びが楽しかった！」という感想を発表することができました。子どもたち自身が「全校のため」に自主的に考え、活動する機会を、これからも大切にしていきます。



PTA活動から～草取り 祭典補導 学級レク～

6月27日(土)にPTAの草取り活動が行われました。お天気が心配されましたが、多くの方が集まり、花壇の草取りをしてくださいました。また、7月4日(土)と5日(日)の熊碓神社祭典の見回り活動にも参加いただき、子どもたちの安全を見守っていただきました。



6月30日(火)には2年生と4年生の学級レクリエーションも行われました。2年生は体育館で運動レクを楽しみ、4年生は生活科室で職業ワークショップ体験を行い、様々な仕事について楽しみながら知ることができました。子どもたちにとって、友達や保護者の皆様と交流を深める貴重な機会となりました。



保護者の皆様には1学期も様々な場面でPTA活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。今後とも、PTA活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

標準学力調査の結果から

4月23日(木)に3・5年生を対象に標準学力調査(国・算)を実施しました。調査の結果をもとに今後の授業改善に努めていきます。以下、本校の傾向と今後の取組です。

- 朝学習での書く活動や計算練習、端末を活用した宿題を大切にしてきたので、国語科・算数科の「知識・技能」において、取組の成果が見られた。
- 国語・算数ともに、自分の考えを説明したり、文章に表したりすることに課題が見られた。

⇒以上のことから、下記の取組を行います。

- ・ 児童自らが自分の考えを書き表したり、分かりやすく説明したり、互いの考えを表現し合ったりする場面を意図的に設定する。
- ・ つまずきのある学習には、端末等を活用した学び直しを行う。
- ・ 朝学習における「テーマ作文」について、継続して取り組む。